児童虐待防止推進月間

11月は

守るのは 気づいたあなたの その勇気

虐待が子どもに与える影響

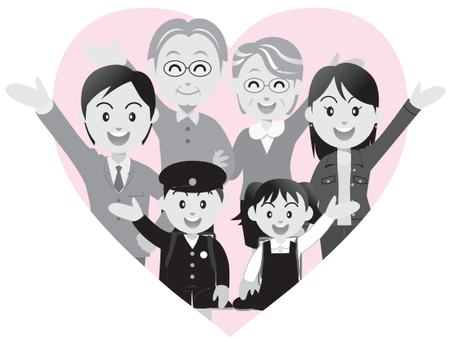
子どもへの虐待は、子どもの心身の成長と人格の形成に大きな影響を与える、子どもに対する最も重大な権利侵害です。また、虐待は、次の世代に引き継がれる恐れもあります。

よく「しつけ」であるか「虐待」であるかが議論されますが、たとえ、しつけのつもりであっても、なぜ叱られたのかが理解されないままに、恐怖感だけを与えてしまっている場合などは、親の思いや意図とは関係なく虐待となってしまいます。つまり、子ども自身にとって有害かどうかで判断することが大切です。

「子どもの人権」をみんなで守ろう！

私たちが毎日の生活を送っているなかで、虐待を受けている子どもを見かけたり何か様子が変だなと感じたりしたら、下記のいずれかまでご相談、またはご連絡ください。

相談者や連絡者の秘密は守られます。また、調査をした結果、虐待の事実がなかったとしても、責任を問われることもありません。まず、子どもの安全を最優先に考え行動する。それが大きな支援の輪へとつながる第一歩です。



子どもが本来持っている「生きる権利」「保護される権利」を守り、子どもの笑顔であふれる明るいまちをつくっていきましょう。

相談・連絡・問い合わせ先

▼㊐子ども青少年課☎26-0994番、FAX26-1768番

▼㊐家庭児童相談室☎23-7838番

▼㊓彦根子ども家庭相談センター☎24-3741番

▼虐待ホットライン（24時間対応）☎077-562-8996番

▼近くの民生委員・児童委員

子ども・若者育成支援強調月間

たくましく 伸びよう 伸ばそう 湖国の子

彦根市では、彦根市青少年育成市民会議が中心となり、青少年育成関係団体などと連携して「地域の子どもは地域で守る」をスローガンに青少年の健全育成に取り組んでいます。

豊かな心をはぐくむ家庭づくり

青少年の健全な人格形成にとって、家庭は最も基礎的な役割を果たします。家族が何でも自由に話し合え、親子が愛情と信頼の絆で結ばれた明るい家庭づくりが大切です。

滋賀県では毎月第3日曜日の「家庭の日」を「家族ふれあいサンデー」と位置づけています。親子が一緒に過ごせる時間をつくり、対話やふれあいの中で家族の一員としての役割意識や責任感を育てる機会にしましょう。

家族ふれあいサンデー　絵画・ポスターの作品展を開催します

作品展

場所　子どもセンター（日夏町）

期間　11月17日㈭～同24日㈭

有害環境の浄化活動

市内の駅などに設置している白ポストを中心に、露骨な性描写や粗暴性を助長する内容で、青少年にとって有害な雑誌・書籍、ビデオ・DVDなどを回収しています。

また、販売店やレンタル店などでの区分陳列や、青少年に販売しないことなどを少年センターが中心になって調査・指導しています。

現在、市内の有害図書等自動販売機は撤去されていますが、今後も地域ぐるみで設置させない取り組みに力を入れていきます。

青少年を犯罪から守る活動

「子ども110番の家」は、登下校時や外出時の子どもに万が一危険が迫ったときに、逃げ込むことができ保護をしてもらえる家のことです。「子ども110番の家」のロゴ入りシールやプレートを子どもの目につきやすいところに設置してご協力いただいています。

現在約1、870件の設置協力者があり、子どもの安全確保や犯罪の抑止に役立っています。また、子どもを不審者から守るために、各地区でスクールガードの人を中心に見守り活動をしていただいています。

問い合わせ先　㊐子ども青少年課☎26-0994番、FAX26-1768番

児童虐待防止シンポジウム

彦根市では「子どもの笑顔が輝くまち」「虐待の起きないまち」を目指して、児童虐待防止の取り組みを続けています。

今回、啓発活動の取り組みとして、「児童虐待防止シンポジウム」を開催します。

テーマは、虐待と非行です。虐待を受けた経験のある子どもが非行・反社会的行為に及ぶ傾向が強いことは専門家の間でも指摘されています。今回のシンポジウムでは、中学・高校生の非行防止・薬物汚染・心の問題などに関わり、精力的に活動している水谷修さんを招いて、児童虐待が子どもに与える影響について講演していただきます。

日時　11月20日㈰　午後1時30分～同3時10分

会場　ビバシティ彦根　ビバシティホール（竹ケ鼻町）

演題　「あした笑顔になあれ」～夜回り先生からのメッセージ～

講師　水谷　修さん（花園大学、関西大学、大阪経済大学客員教授）

定員　400人（事前申込不要）

問い合わせ先　㊐子ども青少年課☎26-0994番、FAX26-1768番

講師プロフィール

高校教員として勤務、生徒指導を担当し、中学・高校生の非行・薬物汚染・心の問題などに関わり、生徒の更生と、非行防止、薬物汚染の拡大の予防のための活動を精力的に行っている。

また、若者たちから「夜回り」と呼ばれている深夜の繁華街のパトロールを通して、多くの若者たちとふれあい、彼らの非行防止と更生に取り組んでいる。その他にも、全国各地からのメールや電話による様々な子どもたちからの相談に答え、不登校や心の病、自殺などの問題に関わっている。

エコライフの集い

～環境にやさしい暮らしをはじめよう～

㊐清掃センターでは、ごみやリサイクルについて楽しく学び、体験するイベントを開催します。

日時　11月12日㈯　9：30～14：00　※雨天中止

会場　㊐清掃センター（野瀬町）

申込・問い合わせ先　㊐清掃センター☎22-2734、FAX24-7787

主な内容

清掃センター施設見学会　3回に分けて開催。職員の案内で各施設を見学します。（①10：00～、②11：00～、③12：30～）

※子ども会や老人会などの団体の参加も歓迎します。団体で見学を希望する場合は、事前に㊐清掃センターに申し込んでください。

ごみの分別体験　実際のごみを使ってごみの分別を体験し、正しい分別の方法を学習します。

パネル展示・クイズコーナー　ごみやリサイクル資源、グリーン購入などのパネルを展示します。また、会場の施設を使ってのクイズコーナーもあります。

汚泥肥料と花の種などの配布　し尿処理によってできる汚泥肥料や花の種を配布します。

ひこねエコマーケット夢畑　リサイクル品の市で、欲しい物や掘り出し物を見つけにきませんか。

※エコマーケットの問い合わせは、リサイクルステーション☎26-4810（FAX共用）10：00～16：00、木・日曜日、祝日は休み

催し物情報

ひこねキャンドルナイト2011

竹灯火（ちくとうか）やキャンドルで彦根のまちを彩ります。電気を消した「スローな夜」に灯るキャンドル。皆さんも参加しませんか。

日時　11月5日㈯　午後5時～（㊐天中止）

場所　宗安寺、夢京橋キャッスルロード

問い合わせ先　ひこねキャンドルナイト実行委員会事務局（夢京橋あかり館）☎27-5501番